



立命館アジア太平洋大学孔子学院

第三期 神戸輝夫の 二豊漢学講座

大分県の文化的土壌の底層には二豊（豊前、豊後）の各地で花開いた漢学が息づいています。漢学とは、特に江戸時代に学ばれた中国伝来の学問の総称です。具体的には哲学、歴史学、文学、地理学、漢方（医学）、本草学、天文学、数学、農学、書道、絵画、武術などの分野に及んでいます。この講座では、引き続き二豊の著名な漢学者について紹介します。

- 第一回 5月27日（金） 14:00～15:30 臼杵藩儒者 荘田子謙
第二回 6月17日（金） 14:00～15:30 肥後藩儒者 秋山玉山（その一）
第三回 7月22日（金） 14:00～15:30 肥後藩儒者 秋山玉山（その二）
- 秋の講座（予告）
- 第四回 10月28日（金） 日出藩儒者 帆足萬里（その一）
第五回 11月25日（金） 日出藩儒者 帆足萬里（その二）



講師 神戸輝夫 前APU孔子学院学院長

前APU孔子学院学院長、前APU教授、大分大学名誉教授
1939年4月 京都生まれ
1964年3月 京都大学文学部史学科（東洋史学専攻）卒業
1966年3月 京都大学大学院文学研究科修士課程修了
1970年3月 同博士課程単位取得満期退学
大分大学教育学部長、放送大学大分学習センター長などを歴任。
主な研究分野は、中国における漢族と少数民族の摩擦問題、
アジア・太平洋戦争期における日本の中国文化侵略、
大友宗麟時代の中国・朝鮮・東南アジア交流史研究、シルクロード文化史研究。

会場 ホルトホール大分 303会議室 第4回、第5回については予定です。

定員 各60名（各回ごとに事前申込みが必要です・先着順）

資料代 各お一人様一回につき100円（当日お支払ください）

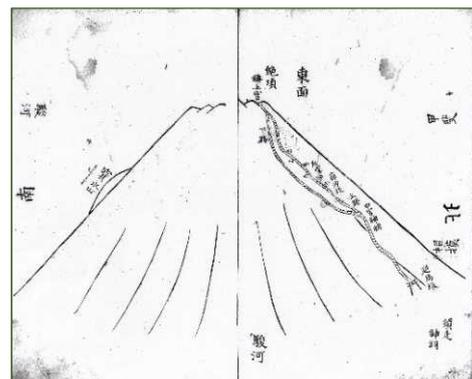
※講義時間は約90分、開場は13:30となります。

共催 立命館アジア太平洋大学孔子学院 日本中国友好協会大分支部
後援 大分合同新聞社 NHK大分放送局
問合せ・お申込は、立命館アジア太平洋大学孔子学院まで 電話 0977-78-1188

第一回 5月27日(金) 14:00~15:30

臼杵藩儒者 荘田子謙

荘田子謙(元禄10年<1697>~宝暦4年<1754>)は臼杵藩の儒者。寛保元年(1741)7月に富嶽に登り「芙蓉之図」、「芙蓉記」を作成しました。また臼杵藩にあつては治水の指導にも当たりました。荘田子謙については、古くは大分県の地方史研究家久多羅木儀一郎氏による論述がありますが、最近の研究は少なく荘田子謙の活動があまり知られていないのが現状です。



荘田子謙による芙蓉之図



秋山玉山 自画像

第二回 6月17日(金) 14:00~15:30

肥後藩儒者 秋山玉山(その一)

第三回 7月22日(金) 14:00~15:30

肥後藩儒者 秋山玉山(その二)

秋山玉山(元禄15年<1702>~宝暦5年<1755>)は熊本藩の飛び地・豊後の鶴崎に生まれました。宝暦5年(1755)年富嶽に登り「富嶽記」を作成し、また藩校時習館の設立に力を尽くし学制を定めました。その活動は肥後藩にありますが、鶴崎出身の儒学者、漢詩人として大分県においてもっと知られて良い人物でしょう。

※ 定員は、各回60名(申込み順)です。事前申込みが必要になりますので、ご希望の方は、下記事務局までご連絡ください。

※ 資料代として、各回100円が必要となります。(お支払いは当日お願いします)

秋の講座(予告)

詳細が決まり次第、お知らせいたします

第四回 10月28日(金) 日出藩儒者 帆足万里(その一)

第五回 11月25日(金) 日出藩儒者 帆足万里(その二)

お問合せ・お申込み

立命館アジア太平洋大学孔子学院事務局

Tel.0977-78-1188 Fax.0977-78-1189 E-mail.confucius@apu.ac.jp

APU孔子学院のホームページに様々な情報を更新中です。ぜひご覧ください。

URL : <http://apu-confucius.com/>

または

APU孔子学院

検索

